

民営化破産のツケを現場に押しつけるな

現場労働者の力で組合をつくりかえよう



闘う労働組合をつくらうと5900名の労働者が結集した昨年11・7労働者集会後のデモ

非正規職撤廃、外注化・人減らし合理化と闘おう

郵便局で働く労働者のみなさん。年末年始繁忙で苦労様です。2011年が始まりました。私たちは昨年1年間、民営化攻撃と全面的に闘いぬき「8割を非正規労働者に置きかえる」JPEXを破産に追い込み、郵政民営化攻撃を打ち破って来ましたが、今年こそ民営化を完全破産に追い込みましょう。

私たちの職場はどうなっているでしょうか。人が足りない。備品すらそろっていない。仕事がまわらない。にもかかわらず管理職は、現場にすべての矛盾を押しつけ平然としている。休憩休息もろくにとれず、サービス残業が横行している。あげくに年賀はがきをはじめ自爆営業を強要する。ふざけるな！

一切はJ.P.労組本部が民営化の手先になっているからです。「もう決まったことだから」と人減らし合理化を会社の手先になって押しつけるだけ。会社・当局とグルになって民営化を進め、本務者をどんどん減らし非常勤化を進めてきたのです。

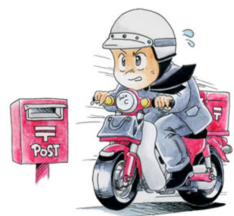
今こそ労働者の怒りを爆発させ、労働組合を一から作り直そう。菅・民主党政権と一体となって首切り・賃下げ・労働強化と増税をすすめる連合・J.P.労組本部を引きずり降ろそう。

郵政民営化は完全に破産した

郵政民営化は破産している。これが私たち現場労働者の実感です。JPEX子会社化は

挫折し、7・1ゆうパック統合も破産して遅配の山を築き、郵政への信頼は地に落ちました。そして年末繁忙期12月1日にフタを開けてみれば、ゆうパックは激減、大赤字は必至です。まさに郵政民営化の大失敗を象徴的にしめすものです。経営陣の責任が問われ、経営そのものが立ち行かない危機です。郵政改革法案は成立のメドが一切立たない。それどころか、J.P.労組幹部が頼みにしている菅・民主党政権そのものが崩壊の危機にあります。

そのであればあるほど、彼らは一切の責任と矛盾を私たち現場労働者におしつけ、首切り・非正規化・労働強化を強めようとしています。7・1ゆうパック統合破産のときに事業会社・鍋倉社長は「現場が不慣れだったから」と現場にすべて責任を押し付けました。『ふざけるな！』という現場労働者の怒りが全国でまきおこりました。連合J.P.労組本部がどんなに腐り果てても、現場労働者の怒りと闘いは生きています。



そもそもJPEXが破産したのも圧倒的な現場労働者がJPEXへの出向を拒否したからです。広島では、理不尽極まる不当処分を撤回させる完全勝利がたちまち起きています（別掲）。現場労働者の力で労働組合をつくりかえよう！

集配外注化攻撃反対！

「集配事務等の外部委託」という集配部門の外注化攻撃が9月末の合理化案提示で出されました。闘う全通労働運動の柱をなし、拠点となってきた集配を解体し破壊しようとする攻撃です。

(2面に続く)

闘えば勝てる！

「停職処分は無効」完全勝利判決

10月28日、広島高裁は、J.P.労組西広島支部組合員Aさんが、不当処分（忘れ失効による無免許状態での業務用車両の運転で停職6カ月）の撤回を求めて起こした裁判において、会社側の控訴を棄却し、「処分は違法、無効」という判決を下しました。画期的な大勝利です！

た2008年9月末から半年間分の給与、賞与の支払いを命じ、復帰後の昇給および賞与についても差額の支払いを認めました。さらにAさんが会社に求めた慰謝料の支払いを命じ、支払いについての仮処分も認められました。まさに完全勝利です。闘えば勝利できます。Aさんの闘いに続き、会社の強権的職場支配に全国で反撃に立ちよう！

全国労組交流センター
全通労働者部会

東京都台東区元浅草2-4-10 五宝堂・伊藤ビル5階
Tel 03(3845)7461 Fax 03(3845)7463
URL: <http://www.k-center.org> E-mail: centergo@nifty.com

2011年
1月1日
発行

(ビラの感想や職場状況など、またビラに載せてほしいことなどを、気軽にお寄せください。電話・メールどちらでも結構です。)

戦争に反対する労働組合をつくる

齋藤社長は、昨年10月1日付けの「民営化3周年にあたり」というメッセージで、「会社間や本社・支社・現場間の人事交流の実施、制度化」を打ち出しました。JRやNTTを見てもらえませんかのように、民営化とは果てしない分社化・子会社化そして外注化の攻撃であり、それによって労働者を分断し団結を破壊する攻撃です。



【上】動労千葉はストライキを闘い組合員を拡大した(12月3日、幕張車両センター)。【下】4ヵ月間も大阪生コン業界全体をストップさせる産業ストライキを打ち抜いた全日建運輸連帯労組・関西地区生コン支部

昨年参院選を前にして当時の郵政担当大臣・亀井が「10万人正社員化」を打ち出しました。ところが実際は、日本郵政全体で非常勤労働者21万人に対し、有資格者は6万人とされ、応募者は3万4千人に削られ、最終合格者は8438人でした。「正社員化」の工サと雇い止めの脅しで現場を黙らせ、違法な自爆営業を強要し、正規と非正規・非正規同士の分断と競争をあおりたてた拳げ句がこれです。「ふさわしくない人は落とす」という結果

の数字だ」という会社当局のコメントに怒りがこぼれまわっています。この怒りを今こそ爆発させるときです。正規と非正規の分断を乗り越え、職場に団結を取り戻そう。現場労働者をおさえつけるJ-P労働組合本部・本部派組合幹部を引きずり降ろし、闘う労働組合を現場から作り直すことはありませんか。

朝鮮侵略戦争が始まっていますー!

昨年11月に朝鮮半島の延坪島で起きた砲撃戦をもって朝鮮侵略戦争が始まりました。世界大恐慌の中で世界戦争への扉が開いたので

この戦争は、労働者階級の国際的な連帯と団結を破壊するための階級戦争です。大恐慌はO.E.C.D(経済協力開発機構)30カ国だけで5千万人の大失業に発展し、さらに急速に拡大しています。全世界

でまきおこる労働者や学生の闘いにブルジョアジーは心底から震えあがっています。この労働者階級の闘いを叩きつぶすために戦争にうつて出ているのです。

連合は「日本政府に対して、不測の事態に備え万全の態勢を整備するよう求める」という事務局長談話を発表しました。連合は、米国や日本政府と同じ立場で、労働者を朝鮮侵略戦争に動員しようとしているのです。

またこの戦争勃発の中で、沖縄・辺野古への新基地建設の攻撃が激化しています。沖縄県民の基地撤去の怒りと闘いを押しつぶそうとしているのです。断じて許せません。

私たち労働者は、資本家の行う戦争に動員されなければならないのか。動員され隣の国の同じ労働者同士が殺し合うのか。そうではありません。ともに団結し、戦争をしなければ生き延びていけない資本主義体制を打倒しよう。

民営化攻撃は労働者への戦争だ

民営化攻撃は、資本家による労働者への戦争です。首切り・賃下げ、外注化・非正規化、そして組合破壊・団結破壊が民営化攻撃です。この10年間、日本では年間3万人もの労働者が自殺に追い込まれています。

この民営化攻撃と闘い、闘う労働組合を日本のいたるところにつくり出したなら戦争を止める事が出来ます。『サービス労働はやらない!』『人を増やせ!』などと職場

国鉄1047名解雇撤回!
2・16 国鉄集会
 日時 2月16日(水) 18時30分
 会場 すみだ産業会館
 主催 国鉄闘争全国運動

私たちが一緒に民営化・戦争と闘おう!

昨年4月9日の国鉄1047名闘争の政治和解という戦後労働運動解体する攻撃に対して、動労千葉と国鉄闘争団員有志が解雇撤回・民営化絶対反対を貫いて闘っています。今、動労千葉を先頭に新たな国鉄闘争全国運動が広がっています。

動労千葉はストライキで昨年4月の検修部門の外注化を阻止しました。そして産業ゼネストを闘い勝利した関西地区生コン支部をはじめ闘う労組・労働者とともに、日比谷野音に5900人を結集して11月労働者総決起集会を勝ちとりました。

国鉄分割民営化こそが一切の民営化・合理化攻撃の元凶です。国鉄闘争の勝利の中にこそ私たち郵政労働者の未来もあります。職場で声を上げ組合をつくりかえよう。

私たち全通労働者部会と一緒に、自らの手に労働組合を取り戻そう。2011年をととも闘おう!



地域の合同労組に連絡をください! ●東京東部ユニオン(葛飾区新小岩2-8-8クリスタルハイム302号 TEL:03-6410-4329 FAX:03-6410-4369 Eメール:tobuunion@grace.ocn.ne.jp) ●東京西部ユニオン(杉並区天沼3-6-1深澤ビル402 電話&FAX:03-3220-7473 Eメール:seibu-union@mocha.ocn.ne.jp) ●なんぶユニオン(品川区大井1-34-5河野ビル3F Tel&Fax:03-3778-0717 Eメール:nanbuunion@yahoo.co.jp) ●東京北部ユニオン(豊島区西池袋5-13-10 ハイマート西池袋603号 TEL&FAX 03-6914-0487 Eメール:tokyohokubuunion2010@yahoo.co.jp) ●ユニオン東京合同(千代田区三崎町2-17-8皆川ビル301「朔」 気付 電話&FAX:03-3262-4440 Eメール:info@union-tg.org) ●合同労働組合八王子(八王子市明神町4-14-5リーベンスハイム2-203 電話&FAX:042-644-9914 Eメール:gorohachi2007@gmail.com) ●ちば合同労働組合(千葉市中央区要町2-8DC会館内 電話:043-225-2207 Eメール:chiba_goudou@yahoo.co.jp) ●合同労組かながわ(横浜市中区長者町8-136 米屋ビル303 電話&FAX:045-242-1055) ●さいたまユニオン(電話:090-9825-0184 Eメール:norikakomaru@t.vodafone.ne.jp)